

2018年1月16日

学校法人瓜生山学園
京都造形芸術大学人事企画課

京都造形芸術大学 ウルトラファクトリーテクニカルスタッフの募集について

京都造形芸術大学は、「芸術的創造と哲学的思索によって、良心を手腕に運用する新しい人間観、世界観の創造を目指す」という建学理念のもと、「人間力」と「創造力」を育み、特色ある教育手法と社会連携による実践的な学びによって、新たな価値を社会に発信し続けることのできる自立した人材の育成をはかっています。

ウルトラファクトリーは、その教育目標の具現化に向けた常識を超越する特殊教育機関。現代美術家ヤノベケンジ教授をディレクターとする世界基準の工房を拠点とし、学生たちがアートの現場、アートと実社会との関わりをまるごと体験できるカリキュラムを展開しています。

金属加工、樹脂成型、木材加工、シルクスクリーン、デジタル加工の設備を有した共通工房は、「想像しうるものは何でも実現できる」を掲げ、さまざまな機械・設備に加え、専門の技術スタッフやマネージャーが常勤し、制作をサポートしています。また、世界の第一線で活躍するアーティストやデザイナーを招いて、制作から発表の現場までを学生とともに行う実践型プログラム「ULTRA PROJECT」や、次代のアーティストを発掘、育成するためのアート・コンペティション「ULTRA AWARD」など、他に類のない特殊教育プログラムを実施しています。

今回募集するウルトラファクトリーテクニカルスタッフには、ディレクターのヤノベケンジ教授、およびマネージャーの指揮のもと、主たる役割として、工房の機械・工具のテクニカルな面での学生へのアドバイスや管理、プロジェクト型実践授業の補助等を担っていただきます。

学生たちひとり一人の夢と学びをサポートしながら、自分自身も成長していくことをめざす皆様のご応募をお待ちしています。

1. 募集職種 テクニカルスタッフ
2. 雇用形態 契約職員
3. 職務内容 ウルトラファクトリーにおける機械・工具のテクニカルな面での学生へのアドバイスや管理、プロジェクト型実践授業の補助等
4. 勤務地・配属先 京都造形芸術大学(京都市左京区北白川瓜生山 2-116)
 ウルトラファクトリー

5. 募集人数

テクニカル領域	募集人数
(1) デジタル造形	2名
(2) 立体造形	1名

6. 応募資格

共通	①大卒以上 *短大卒で学士の資格を有する方も可 ②本学の建学理念に賛同していただける方 ③学生の立場に立った制作・学習支援を積極的に行っていただける方 ④ウルトラファクトリーの教育内容に関わる専門的知識・テクニカルスキル、ならびに深い興味・関心を持ち、その教育活動に熱意を持って取り組んでいただける方 ⑤事務処理ソフト(Excel、Word)、画像加工ソフト(Illustrator、Photoshop)の基本的な操作ができる方
----	---

テクニカル領域別	(1) デジタル造形	①3DCAD ソフト (Rhinoceors、AutoCAD、Freeform、DesignX のうちいずれかまたは複数)、3D プリンタ、CNC ツールの使用経験または基礎的な知識があり、意欲的に学べる方
	(2) 立体造形	①木材加工、金属加工、樹脂加工のいずれか、もしくは全般の専門知識および経験を有する方 ②デジタル加工機材の使用経験もしくは興味のある方

7.応募方法

下記、応募書類一式を、郵送にてご提出ください

* 応募締切日、応募宛先は、以下 8.および 13.をご参照ください

【応募書類】

①職員採用エントリーシート(履歴書)

* 必ず、指定書式「職員採用エントリーシート」を使用してください

「職員採用エントリーシート」は、以下よりダウンロードできます

pdf 版 <http://www.kyoto-art.ac.jp/other/staff/submission/entry20180116.pdf>

word 版 <http://www.kyoto-art.ac.jp/other/staff/submission/entry20180116.docx>

②経歴書

* 応募テクニカル領域に関わる研究歴、制作歴(発表、受賞等)、職歴(=実務経験)、業績、取得資格等を時系列にまとめてください

* 指定書式は設けていませんが、A4 サイズの用紙(用紙方向[縦置き]、書字方向[横書き])を使用し作成してください

③志望理由書(800 字程度)

* 指定書式は設けていませんが、A4 サイズの用紙(用紙方向[縦置き]、書字方向[横書き])を使用し作成してください

④ポートフォリオ

[作成要領]

○A4 サイズの用紙(用紙方向[縦置き、横置き]、書字方向[縦書き、横書き])は自由を使用し作成してください。ページ数は 10 枚以内。

○制作実績(作品、建築設計、デザインや担当したプロジェクトなど)についてまとめ、それぞれの実績について応募するテクニカル領域に関連するスキル、共同制作の場合は自身の担当箇所を明記してください

○紙媒体で作成することとし、画像・映像・音声資料(CD・DVD 等デジタルデータ等)の添付は認めません

⑤返信用封筒(宛名明記、定型封筒に 82 円切手貼付)

※応募の秘密は厳守します

※応募書類は返却いたしませんので予めご了承ください

※応募にあたってご提出いただいた個人情報には本学規定にしたがい適切に管理し、採用選考の目的以外には使用しません

8.応募締切

2018 年 2 月 13 日(火)【必着】締切

9.選考プロセス

応募締切日以降、以下の選考プロセスにしたがって進めていきます

書類選考は応募締切日以降に行います(結果通知は 2018 年 2 月 23 日(金)以降予定)。

【step1】書類選考 2018 年 2 月 15 日(木)～2 月 21 日(水)

【step2】面接選考 以下、3 日程のうちいずれか 1 日程を指定させていただきます。

2018 年 2 月 26 日(月)18:00～

2018 年 2 月 28 日(水)18:00～

2018 年 3 月 1 日(木)18:00～

【内定】

※選考日程は変更になる場合があります

10.採用日 2018年4月1日付

11.条件

給与	月額 205,000 円 以上 ※職務経験を考慮し、本学規定により決定
諸手当	住宅手当 月額 15,000 円(世帯主のみ) 家族手当 (1)満 18 歳未満の子/月額 10,000 円(被扶養者のみ) (2)障害等級 1 級、要介護 3 以上/月額 5,000 円(被扶養者のみ) 通勤手当 6ヶ月定期代 年 2 回支給(限度額/月額 35,000 円) 超勤手当 有
賞与	年2回(6月・12月*2017年度実績)
勤務時間	10時00分～18時30分(実働7時間30分) *時差勤務や超過勤務の場合もあります
休日・休暇	完全週休2日制(日・月曜日)、国民の祝日 *原則、火～土曜日の5日間が出勤日となります *日・月曜日、祝日出勤(振替休日取得)の場合もあります 特別休暇 8日/年 年末年始休暇 2017年度実績/2017年12月28日(木)～2018年1月5日(金) 有給休暇 有(初年次 10日/年) 育児休業および介護休業制度有 ※2017年度の年間休日数 134日(有給休暇含めず)
退職金	なし
その他	私学共済(健保・年金加入)、雇用保険および労災保険、健康診断の実施、私学共済の契約施設の利用(直営宿泊施設の利用や、百貨店・専門店などの利用割引、宿泊施設・厚生施設・スポーツ施設の利用補助等)、学費減免制度(藝術学舎(京都、大阪、東京)、京都造形芸術大学通信教育課程等)

12.契約期間 2018年4月1日～2019年3月31日
※試用期間3ヶ月あり(試用期間における労働条件も上記11.と同様)
※契約更新は、業務実績等に応じて双方合意の上、年度単位で行い、原則4回まで可能

13.応募宛先 応募封筒の表面に「ウルトラファクトリー テクニカルスタッフ応募」と朱書きで明記のうえ、応募書類一式を、郵送にてご提出ください

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116
京都造形芸術大学 人事企画課 採用係

14.問い合わせ先 電話 TEL 075-791-9122(代表)/人事企画課(平日 9:00～17:30)
e-mail: jinji@office.kyoto-art.ac.jp

※ご応募の前に、以下に URL をご案内するウルトラファクトリーの情報をご確認いただくとともに、本学の建学理念に関わる『京都文藝復興』、『藝術立国』、『通信による芸術教育の開学にあたって』、『まだ見ぬわかものたちに』を必ずご一読ください

URL: ウルトラファクトリーホームページ <http://ultrafactory.jp/>
ウルトラファクトリーFacebook <https://www.facebook.com/kuad.ultrafactory/>
『京都文藝復興』 <http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/hukkou.pdf>
『藝術立国』 <http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/artsnation.pdf>
『通信による芸術教育の開学にあたって』 <http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/tsushin.pdf>
『まだ見ぬわかものたちに』 <http://www.kyoto-art.ac.jp/info/about/philosophy/pdf/young.pdf>

以上